

「2018年3月政治意識月例調査」調査結果

【調査の概要】

1. 調査時期
2018年3月9日(金)～3月11日(日)
2. 調査相手
全国の18歳以上の男女 2,100人
3. 調査方法
固定電話と携帯電話による電話法
(RDD 追跡法)
4. 回答数(率)
1,208人 (57.5%)
固定電話 604件(66.5%)
携帯電話 604件(50.7%)

—内閣支持—

あなたは、安倍内閣を支持しますか。それとも、支持しませんか。

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 支持する | 43.8 % |
| 2. 支持しない | 38.1 |
| 3. わからない、無回答 | 18.1 |

—支持する理由—

[問1で「1. 支持する」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持する主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てるから | 10.8 % |
| 2. 支持する政党の内閣だから | 12.5 |
| 3. 人柄が信頼できるから | 5.9 |
| 4. 実行力があるから | 16.1 |
| 5. 他の内閣より良さそうだから | 51.8 |
| 6. その他 | 0.4 |
| 7. わからない、無回答 | 2.6 |

(分母 = 529 人)

—支持しない理由—

[問1で「2. 支持しない」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持しない主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|-------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てないから | 33.3 % |
| 2. 支持する政党の内閣でないから | 7.2 |
| 3. 人柄が信頼できないから | 40.2 |
| 4. 実行力がないから | 5.7 |
| 5. 他の内閣の方が良さそうだから | 8.0 |
| 6. その他 | 2.0 |
| 7. わからない、無回答 | 3.7 |

(分母 = 460 人)

—今の支持政党—

いま、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

1. 自民党（自由民主党）	36.3 %
2. 立憲民主党	10.2
3. 公明党	3.1
4. 希望の党	0.6
5. 民進党	1.2
6. 共産党（日本共産党）	2.6
7. 日本維新の会	1.2
8. 自由党	0.2
9. 社民党（社会民主党）	0.7
10. その他の政治団体	0.0
11. 特に支持している政党はない	37.9
12. わからない、無回答	5.9

—米朝首脳会談開催への評価—

北朝鮮のキム・ジョンウン朝鮮労働党委員長は、アメリカのトランプ大統領と首脳会談を行うことを提案し、トランプ大統領は、今年5月までに会談に応じる意向を示しました。あなたは、このことを評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに評価する	12.3 %
2. ある程度評価する	43.1
3. あまり評価しない	22.8
4. まったく評価しない	13.3
5. わからない、無回答	8.4

—米朝会談前に日米首脳会談開催への評価—

安倍総理大臣は、北朝鮮への対応を協議するため、来月にもアメリカを訪問し、トランプ大統領と会談することになりました。あなたは、このことを評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに評価する	20.4 %
2. ある程度評価する	47.6
3. あまり評価しない	17.1
4. まったく評価しない	8.5
5. わからない、無回答	6.3

—北朝鮮 キム委員長「非核化」発言 信用できるか—

北朝鮮のキム・ジョンウン朝鮮労働党委員長は、韓国側との会談で、非核化の意思を示し、核実験や弾道ミサイルの発射実験を自制する考えを伝えました。あなたは、キム委員長の発言を信用できますか。信用できませんか。それともどちらともいえませんか。

1. 信用できる	2.8 %
2. 信用できない	70.7
3. どちらともいえない	21.7
4. わからない、無回答	4.8

—働き方改革関連法案 裁量労働制削除への評価—

安倍総理大臣は、働き方改革関連法案をめぐり、裁量労働制の適用業務の拡大を法案から削除するよう指示しました。あなたは、裁量労働制の削除は当然だと思いますか。削除する必要はなかったと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 削除は当然だ	27.2 %
2. 削除する必要はなかった	11.9
3. どちらともいえない	48.8
4. わからない、無回答	12.0

—高度プロフェッショナル制度の扱いについて—

政府は、働き方改革関連法案について、高収入の一部の専門職を労働時間の規制から外す「高度プロフェッショナル制度」を盛り込む方針ですが、野党側は、法案から削除するよう求めています。あなたは、「高度プロフェッショナル制度」を法案に盛り込むべきだと思いますか。法案から削除すべきだと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 法案に盛り込むべき	14.4 %
2. 法案から削除すべき	28.5
3. どちらともいえない	44.3
4. わからない、無回答	12.8

—「森友文書」報道への財務省対応に納得できるか—

森友学園への国有地売却に関する財務省の文書が書き換えられた疑いがあると報じられたことについて、財務省は、決裁文書の写しを国会に提出し、これ以外に文書がないか引き続き調査していると説明しています。あなたは、財務省の対応に納得できますか。納得できませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに納得できる	2.0 %
2. ある程度納得できる	13.7
3. あまり納得できない	29.2
4. まったく納得できない	45.4
5. わからない、無回答	9.7

—佐川国税庁長官の辞任は当然か—

森友学園への国有地売却問題をめぐり、国会での答弁に立っていた財務省の前の理財局長で、国税庁の佐川長官が辞任しました。あなたは、佐川氏の辞任は当然だと思いますか。辞任する必要はなかったと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 辞任は当然だ	42.0 %
2. 辞任する必要はなかった	16.7
3. どちらともいえない	29.6
4. わからない、無回答	11.7

—強制不妊手術 救済の法整備は必要か—

平成8年まで施行された旧優生保護法のもとで、本人の同意のないまま、不妊手術が行われた人たちを救済しようと、超党派の国会議員が議員立法で法案の提出を目指しています。あなたは、救済のための法整備が必要だと思いますか。必要ではないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 必要だ	51.2 %
2. 必要ではない	4.3
3. どちらともいえない	32.0
4. わからない、無回答	12.6

—黒田日銀総裁の大規模金融緩和への評価—

あなたは、日銀の黒田総裁が進めてきた大規模な金融緩和を評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに評価する	6.4 %
2. ある程度評価する	37.8
3. あまり評価しない	30.5
4. まったく評価しない	9.9
5. わからない、無回答	15.3

—憲法改正 自衛隊の明記への賛否—

あなたは、憲法を改正して、自衛隊の存在を明記することに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	35.7 %
2. 反対	23.4
3. どちらともいえない	32.4
4. わからない、無回答	8.5